

医療法人博成会 中央歯科医院



柔軟な対応力は医療にとってもメリット



中央歯科医院

院長 宮田 博史さん

〒367-0041

本庄市駅南 2-15-3

<http://www.chuo-dental.com/access/index.html>

導入した制度

継続雇用：上限年齢なし
(定年：65歳)



・事業内容について

歯科医業です。むし歯・歯周病の治療、インプラント治療などを行っています。

職員の構成は、歯科衛生士が2人、歯科助手が2人、受付が1人の合計5人で全て女性です。年齢が60歳以上の職員は、まだいません。

・今回どのような制度を導入しましたか？

定年(65歳)後の再雇用制度を新たに導入しました。65歳以降も本人の希望や能力、モチベーション、健康状態などにより、年齢に関係なくより長く働くことができるようになりました。

・その制度を導入した理由は何ですか？

もともと歯科衛生士の新規採用がかなり難しい状況にあり、年齢に関係なく長く勤めていただきたと考えていました。

また、定期的実施している職員との面談の中で、「何歳まで働くことができるのか」と、年齢で退職になってしまうことを懸念する声もあり、今回、再雇用制度を導入することになりました。長く働けることが明確になり、職員の安心感につながったかなと思います。

・高齢者が働きやすい環境づくりのため、どのような取組を予定していますか？

個人個人の事情により、職務や勤務時間などを検討し

ていきたいです。年齢的に両親の介護が必要になる職員も出てくるかもしれないので、時間的に厳しいために退職せざるを得ないということにならないように、勤務時間をうまく調整できる体制が必要だと思います。

また、一日中立っている仕事なので結構ハードです。健康面に気を付けて無理をせず、具合が悪いときはすぐ休むことができる環境が必要です。

職員が年齢を重ねる中で、個人の能力や気力、体力などを見て担当職務を判断していくことも必要になると考えます。

・ベテラン従業員のいいところは何ですか？

人生経験が豊富なので、患者様や他の職員に対して柔軟な対応ができることです。

例えば、患者様に歯周病について説明をする際、専門的な知識をそのまま話すと、患者様には内容が難しいことがあります。

その点、ベテランの方ですと、専門的なことも噛み砕いて分かりやすく話すことができます。あとは世間話が上手です。「どこか出かけましたか？」とか「食べ物はおいしく食べられていますか？」とか、気持ちの余裕があるため、そういう言葉が出てくるのだと思います。私から見ても勉強になることがあるので、自分でもそういう話題を使おうと思っていますね。

・年齢差のある従業員間のコミュニケーションはいかがですか？

親と子の差ぐらいある方もいますが、年齢に関係なく、和気あいあいとできているのかなと思います。休憩室から、楽しそうに歓談したりする声が耳に入ってきます。

また、ベテラン職員が経験の少ない職員に業務を通して教えながらステップアップさせることが自然にできていると思います。歯科医師が直接教えるより、同じ経験を積んできた職員から教わる方が受け入れやすいようです。

・他事業所へアドバイス

医療には、新しい知識や技術のアップデートが必要ですが、経験もそれ以上に必要となってきます。多くの経験を積んだベテランの職員により長く勤務していただくことで、若い職員を育てることに貢献してもらえと思っています。

現在もそうですが、今後人手不足がさらに懸念されると思いますので、年齢に関係なく、現場に出ていただけるということは、企業、私たち医療側にとってもメリットとなり得ると考えています。

■ベテラン従業員に聞いてみました

益子 典子さん（50代）

担当業務は、歯科衛生士として歯科医師の診療の補助、むし歯の予防処置や歯周病予防のための歯石除去などで、週4～5日、1日8時間勤務です。こちらの職場での経験は20年以上になります。

歯科衛生士は体力、気力次第で結構長く働ける職種です。65歳以上になっても勤務できることが制度として明確になり、安心感を抱きました。体力が続く限り働きたいですが、自分の時間も欲しいので、徐々に時間を減らしつつ継続できれば良いなと考えています。

また、仕事をする中で、改善点が見つかることがあります。若手職員からの意見を聞いて歯科医師へ伝えることで橋渡し役にもなるようです。改善できることであれば改善するし、話を聞くことで若手職員もまたやる気になってくれるので、積極的に話を聞くようにしています。

